

2007年2月6日

**東京証券取引所  
「第12回(平成18年度)ディスクロージャー表彰」受賞**



株式会社マダムは、東京証券取引所による平成18年度上場会社表彰において、「第12回ディスクロージャー表彰会社」に選定されました。ディスクロージャー表彰は、上場会社のディスクロージャーの充実を促進する観点から、企業内容等を適時、適切に、投資家にわかりやすい形で開示しているなど、ディスクロージャーに積極的に取り組んでいると認められている会社を毎年1回表彰するものです。上場会社についての詳細は、[東京証券取引所ホームページ](#)をご参照ください。

東京証券取引所は、当社の「ディスクロージャー表彰会社」への選定にあたり、以下のような評価ポイントを挙げております。(東京証券取引所コメントを引用)

- ◆ 決算短信では、「成長性」を中核とする会社の中長期的な経営戦略およびその他の進捗状況について具体的に記述されている。また、利益配分や経営指標に関する目標についても、具体的な数値目標を設け、明確かつわかりやすい記述がなされている。
- ◆ アニュアルレビューでは、コーポレートガバナンスに関し、監査役の活動状況等についても記載されている。また、社会・環境コミュニケーションレポートでは、抽象的表現にとどまることなく、環境活動の目標と実績を比較評価する等の具体性を示す工夫が見られる。また、自社ホームページでは、決算短信・アニュアルレビューなどの各種情報が提供されているが、なお一層の充実、利用者の利便性に関する工夫が期待される。

当社、代表取締役社長執行役員西村元延は、「ディスクロージャー表彰」受賞に対し、以下のようコメントしております。

この度は、荣誉ある賞にご選定いただき誠に光栄に存じます。マンダムグループでは「社会に対して正直であること」を常に意識し、透明性が高いディスクロージャーに努めてまいりました。また、マンダムグループの中長期的な経営戦略や取り組みを、ステークホルダーの皆さまにご理解いただけるよう決算短信やアニュアルレビュー、社会・環境コミュニケーションレポートなどの充実に取り組んでおります。しかし、透明性が高いディスクロージャーを行うためには、社内情報の収集から開示にいたる社内体制にまだ多くの課題があると認識しております。本年、マンダムはステークホルダーの皆さまの多大なご支援により80周年を迎えることができます。これを機に今回の受賞を励みにして、評価されたポイントの更なる充実と内部統制への取り組みを通じて、情報開示体制をより強固にし、ステークホルダーの皆さまになお一層信頼される企業を目指してまいります。